



新作映画については、井上さんが声を担当したりんごぼうやに向かって、アンパンマンがゆっくりとした口調で言い聞かせるシーンが印象に残ったという。「真の正義は、強さだけじゃなくて、優しさも必要。両方がそろっていることの大切さをあえてゆっくりと聞かせているんです。映画館のお客様にも伝わるメッセージなのでは」

確かに。記者も映画を見ている時に、押しつけがましくなく、とにかく大切なことだからじっくり聞かせたいというやなせさんのメッセージを感じさせられた。

さて、ファンにとって気になるのは、やなせさん亡き後の展望だ。長年、アニ

両方大事

も楽しみにしていてください」

*
新作映画の中から好きなセリフを取材した皆さんに選んでもらいました。

- ・井上さん
「カッコ悪くたって……泥だらけだって誰かを助けるために頑張るのが、本当のヒーローなんだ！」(りんごぼうや)
- ・戸田さん
「誰かを助けると、胸がポカポカして温かくなるんだ」(アンパンマン)
- ・久保プロデューサー
「ただいま〜！ と言って、元気に帰る場所も、ふるさとだと思いますよ」(みみせんせい)



めいけんチーズ



井上さんが声優に初挑戦した「りんごぼうや」

【映画「それいけ！アンパンマン りんごぼうやとみんなの願い」】
カッコいいヒーローに憧れるりんごぼうやの古里「アップルランド」のりんごが、ある日突然、黒マジョのマジョーラによって毒りんごにされてしまう。大切な古里を元通りにするために「魔法の種」を探すりんごぼうや。アンパンマンとその仲間たちも力を合わせて頑張ります。同



時上映される「たのしく てあそびママになったコキンちゃん!？」は

映画に合わせて手拍子したり、踊ったり、一緒に楽しめるよ。

イベントも開催

映画を鑑賞した人を対象にしたプレゼントイベントも開催されます。

*
全国5か所(仙台・横浜・名古屋・神戸・福岡)にある複合エンターテインメント施設「アンパンマンこ

どもミュージアム&モール」入館チケットのレシートと対象映画館の入場半券を合わせて所定の引き換え場所に持って行くと、先着2万6000人に超レアな映画オリジナルステッカーをプレゼントします。

イベントの詳細は、映画公式サイト(<http://anpan-movie.com/2014>)や各ミュージアムの公式サイトをご覧ください。

アンパンマン 10の

みんな、いくつ知っているかな？

①アンパンマンは「命の星」がジャムおじさんの工場に落ち、誕生した。ジャムおじさんの葉から出てきた時、自ら「ぼ

く、乗っこ、③アンマン

文、写真・市原尚士

レイアウト・佐々木俊洋

©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

Twitterやってます / ぜひフォローよろしく // http://twitter.com/popstyle_yomi

ご意見

イマ 推しっ!

体操

2020年の東京五輪に向け、選手育成の必要性が叫ばれる昨今。子供の頃、運動音痴だった記者には意外ですが、運動能力は体の動かし方さえ覚えれば、すぐ上達するそうです。『必ずできる! とび箱・鉄棒・マット運動 上達のコツ50』(メイツ出版)でそれを教える、体操のアテネ五輪金メダリスト米田功さん=写真=に秘訣を学んできました。

(辻本芳孝)

横浜市の米田功体操クラブを訪れると、米田さんは、現役さながらの締まった体形とさわやかな笑顔で登場。41歳の記者がいまさら上達しても仕方がないので、父同様に運動が



体の動かし方 コツ学ぶ



不得手の小学2年の長女(7)と幼稚園児の次女(5)に対し、「側転」という「難関」をご教授いただきました。

事前に、柔軟体操、ヒジと肩と頭で体を支える「背倒立」、ブリッジなどを教えてもらい、体操の基礎を覚えます。次に、ハンゴ状のロープを置き、踏まないよう走ったり、片足跳びをしたり。こっそりそれぞれの運動能力を推し量っているようでした。



回りやすいように低い台に乗って支えてもらい、体で回転の感覚を覚えていく

いよいよ側転に。まず、前回りし、体操選手のように決めポーズを取る練習。「簡単な技でもポーズを取ること、きちんと技を完成させる習慣を付けることが大切」とか。続いて、壁にもたれて逆立ちに挑戦。側転の動きの中に逆立ちがあることを実演して見せてくれましたが、その優雅なこと!! 側転一つでも、頂点を極めた人の技には「美」がありました。

ウレタン製の跳び箱。初めての挑戦でも無事にクリアできた

るよ」との太鼓判が心強いです。

続いて次女は未体験の跳び箱にも挑戦。手を後ろに押し出す動き、ウレタンの台を跳び越すことでタイミング良く開脚する動きを練習。木の跳び箱を使わないことで、恐怖心を作らず、失敗から学びやすくなる模様。あっという間の1時間半、終わると、娘たちは体操好きになっていました。

08年に引退した米田さんは、12年に同クラブを設立。目標は、次の金メダリストを育てることかと思いきや、意外にも、「体操の好きな子をたくさん作りたい」。

「本当は体操教室なんてなくていい。石を跳び移ったり、階段から跳んだり、子供は遊びの中で動きを覚えていくのが一番。今の子供はそういう動きをやったことがないだけなんです。だから教室内に固定の鉄棒などはなく、マットをどかせば、野外のように走り回ったり、風船やフープ、ボールを使ったりできる広い空間にしたそうです。

鉄棒やマット運動で壁にぶつかり、運動に苦手意識を持つ子も多いですが、動きさえ覚えれば、誰でもできるとか。「うちの子は運動が苦手だから」とあきらめる前に、まずは親子でやってみることに。それが将来の五輪選手を生む第一歩になるかもしれません。

辛酸な

華々しくオは虎ノ門駅か地鑑がないと施設です。大光地っぽく盛っていたけれどうなのでしょ初日に訪れのお客さんでいました。虎には、イタリカーリーカフェ寿司など魅惑ランの数々がの店が満席で外に並んでいネームタグフィスフロアでお弁当を買オーカーたちあるかのよう